

# 豊能町木代地区 大阪府緑地環境保全地域の指定について

環境農林水産部 みどり・都市環境室

## ①緑地環境保全地域の概略

---

### ■指定の根拠

大阪府自然環境保全条例

第16条 知事は、府自然環境保全地域以外の区域で次の各号のいずれかに該当するものを大阪府緑地環境保全地域として指定することができる。

- 1 樹林地、水辺地等を含む土地の区域でその自然環境を保全することが特に必要なもの
- 2 歴史的・文化的遺産を含む土地の区域でその歴史的・文化的遺産と併せてその自然環境を保全することが特に必要なもの

### ■行為の制限

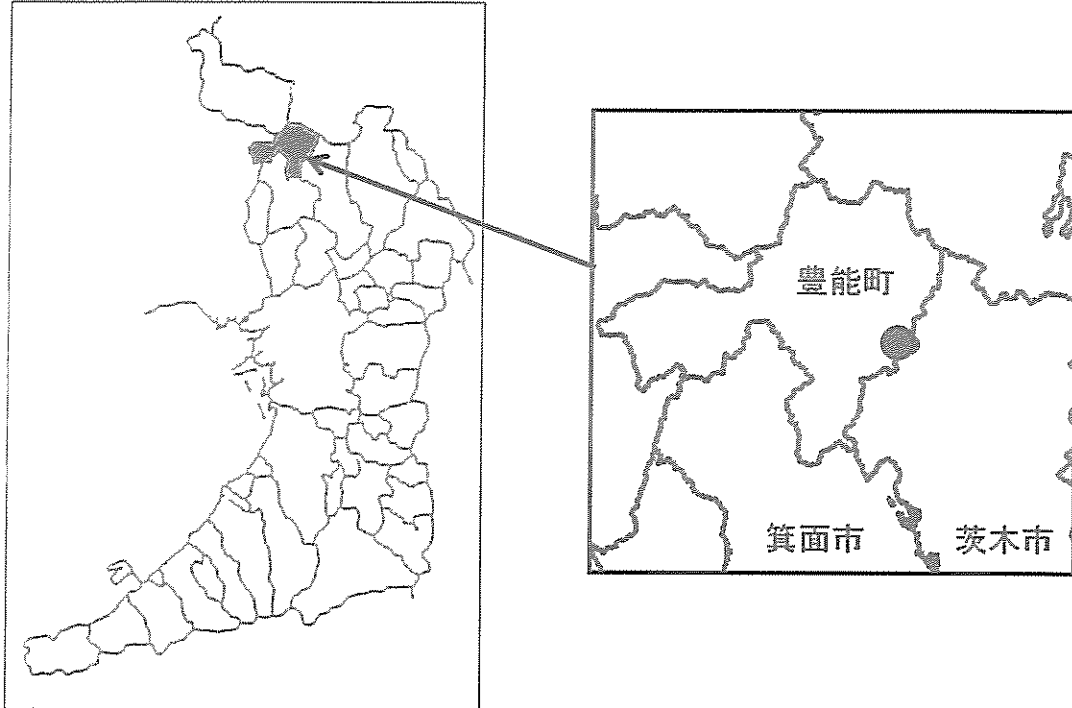
・緑地環境保全地域内の行為は、知事の許可制となる

【条例第18条】

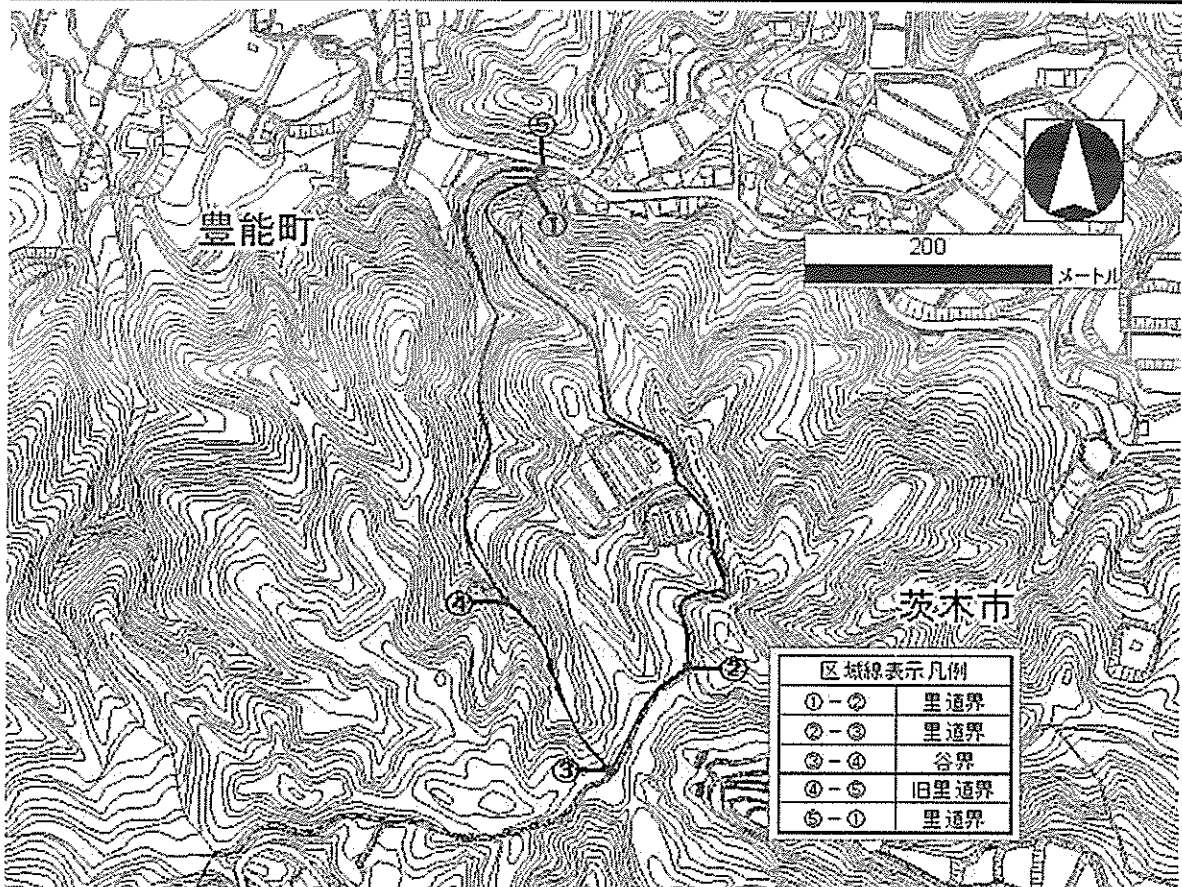
### ■指定予定地

- ・位置及び区域 豊能郡豊能町木代の一部  
豊能町東端の茨木市との境に位置する稜線から北西に広がる標高450m～500mの森林区域
- ・面積 大阪府緑地環境保全地域 4.78 ha

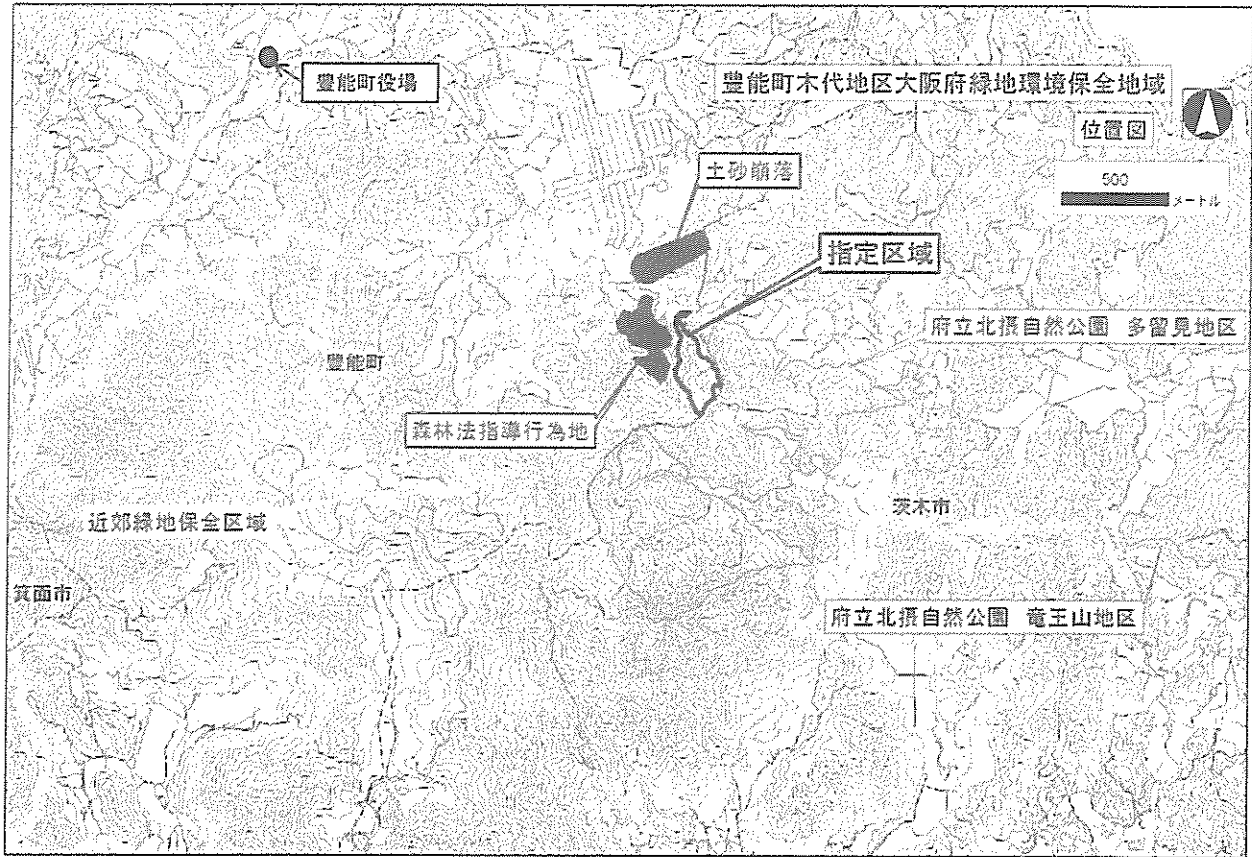
②大阪府豊能郡豊能町木代



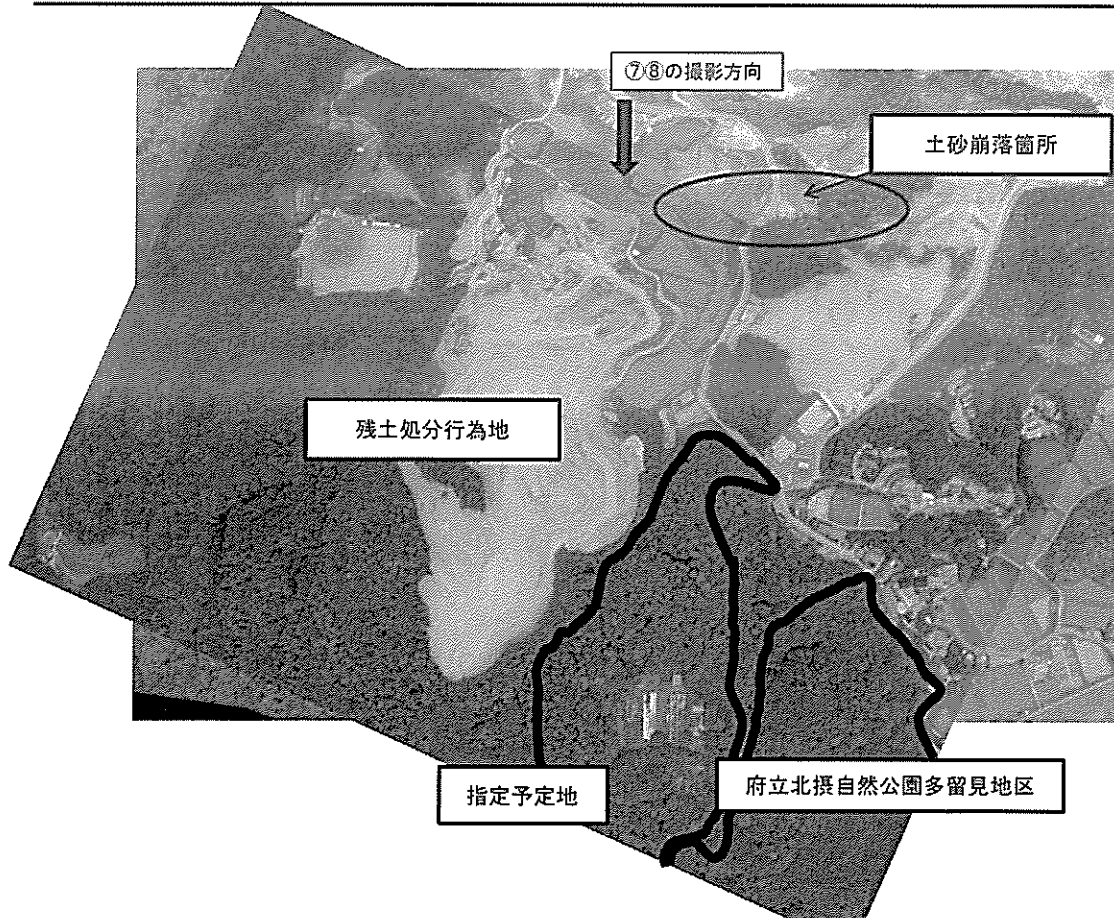
③豊能町木代地区大阪府緑地環境保全地域



#### ④指定予定地 位置図

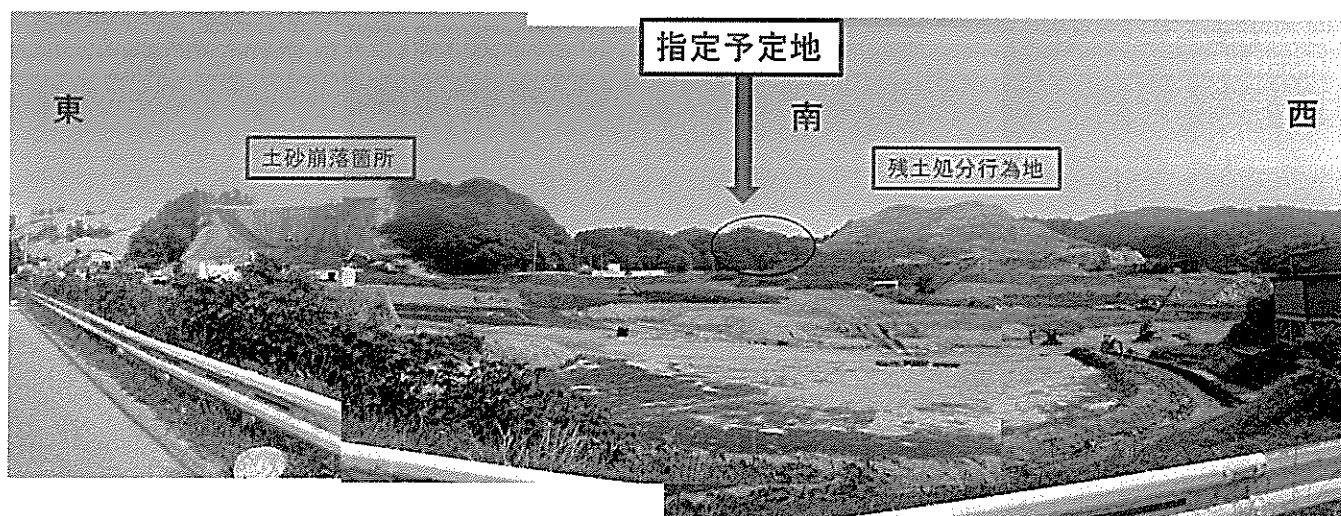


#### ⑤指定予定地の周辺の状況(H25年撮影空中写真)

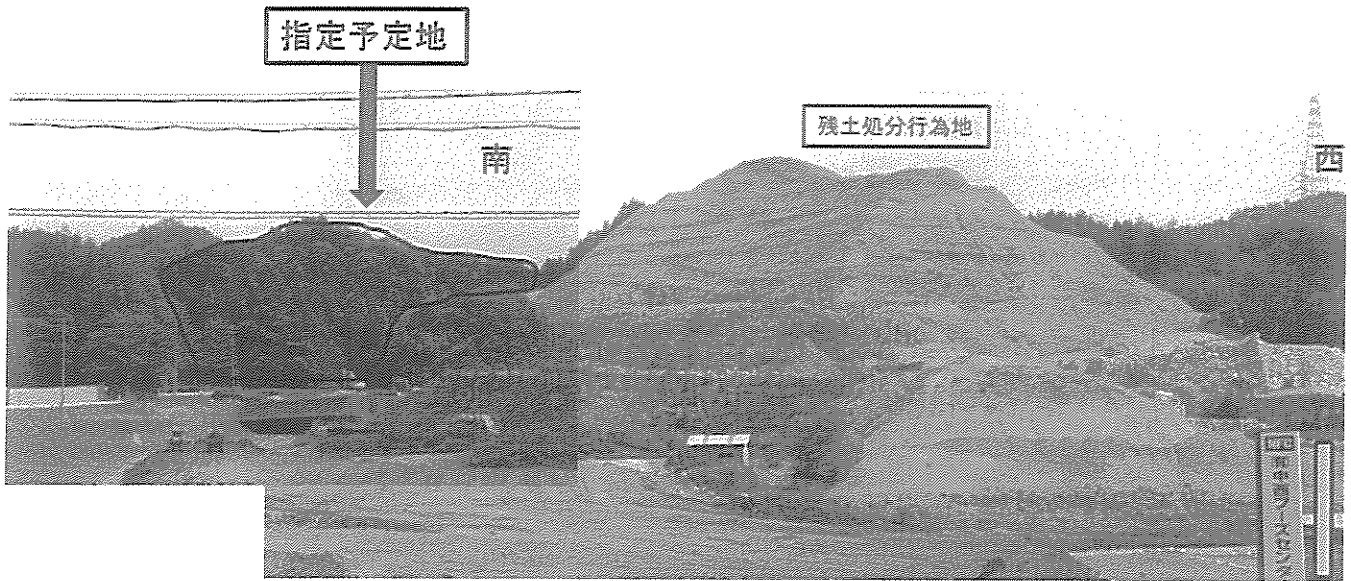


⑦指定予定地の周辺の状況(H26年5月30日撮影 遠景)

---



⑧指定予定地の周辺の状況(H26年5月30日撮影 近景)



⑨指定予定地の概要 (植生・植物相)

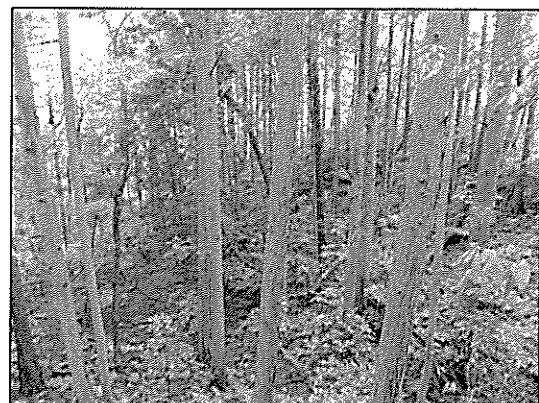
植生・植物相	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アカマツ林から遷移したコナラを主体とした二次林のさらに遷移が進み、常緑樹の侵入がみられる遷移中期から後期の二次林</li> <li>(コナラ、アカマツ、コシアブラ、ホオノキに、ソヨゴやヒサカキなどが侵入)</li> <li>・スギ、ヒノキの人工林</li> </ul>
--------	--



【アカマツが残る二次林】



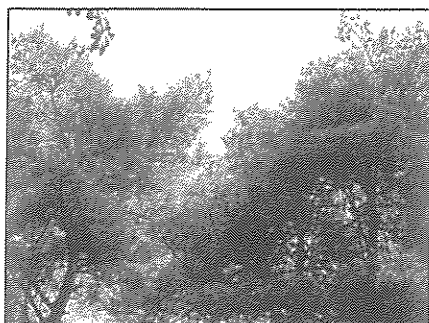
【コナラを主体とした二次林】



【スギ・ヒノキの人工林】

⑩指定予定地の概要（植生・植物相）

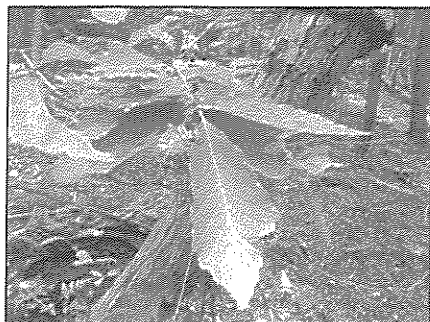
高木層	アカマツ、ヒノキ、コナラ、ヤマザクラ
-----	--------------------



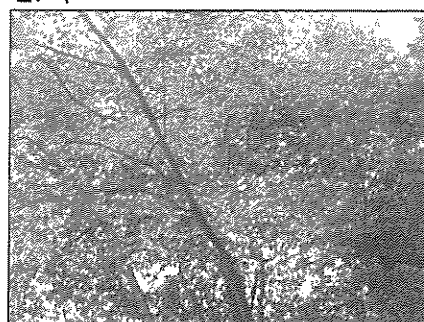
アカマツ



ヒノキ



コナラ



ヤマザクラ

⑪指定予定地の概要（植生・植物相）

亜高木層	ホオノキ、タカノツメ、リョウブ、ソヨゴ
------	---------------------



ホオノキ



タカノツメ



リョウブ



ソヨゴ

⑫指定予定地の概要（植生・植物相）

低木層	コアジサイ、ヒサカキ、モチツツジ、ツクバネウツギ
-----	--------------------------



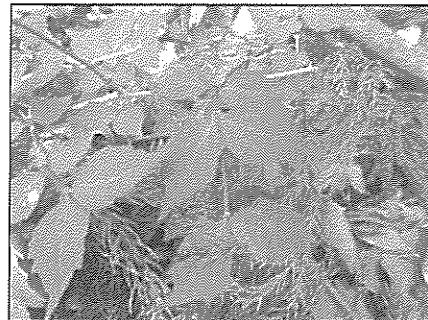
コアジサイ



ヒサカキ



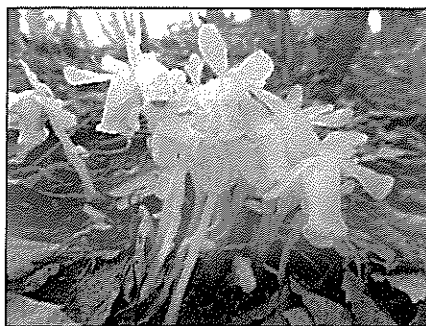
モチツツジ



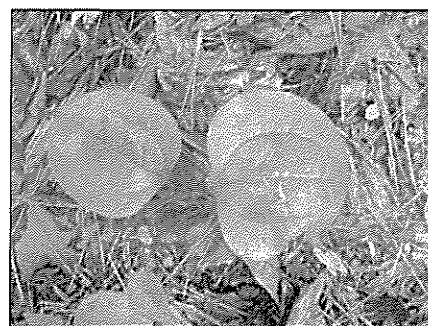
ツクバネウツギ

⑬指定予定地の概要（植生・植物相）

草本層	ギンリョウソウ、サルトリイバラ、ネザサ、ベニシダ
-----	--------------------------



ギンリョウソウ



サルトリイバラ



ネザサ



ベニシダ

⑭指定予定地の概要（鳥類）

鳥類(鳴声)	コゲラ、サンコウチョウ、ウグイス、キビタキ
--------	-----------------------



コゲラ (参考写真)



サンコウチョウ (参考写真)



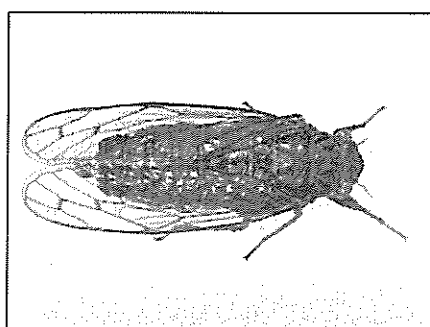
ウグイス (参考写真)



キビタキ (参考写真)

⑮指定予定地の概要（動物相）

昆虫類	ハルゼミ(準絶滅危惧)、アキタクロナガオサムシ、テングチョウ、ミスジ チョウ(準絶滅危惧)
-----	--



ハルゼミ(参考写真)



アキタクロナガオサムシ



テングチョウ



ミスジチョウ



## ⑯指定予定地の概要（地形・地質）

地形	北摂山地の中の小起伏山地 北摂山地：全域が標高800mに満たない低山地域であり、山頂が700m内外の山が府県境界部に沿って多く位置している
地質	表層地質は、丹波層群を貫いて広く分布する茨木複合花崗岩体と呼ばれる花崗岩により構成

### 府立北摂自然公園(多留見地区)遠景



## ⑰緑地環境保全地域における保全計画書

### ■緑地環境の保全に関する基本的な事項

#### ○保全すべき自然環境の特質

- ・スギ、ヒノキの人工林とコナラ、アカマツなどからなる二次林から構成隣接する府立自然公園と一体となり良好な緑地環境を形成
- ・周辺の大規模に残土処分行為により、雑木林と棚田からなる里地里山の自然環境が失われつつある

#### ○法令による地域指定の状況

- ・地域森林計画対象民有林（森林法第5条）
- ・近郊緑地保全区域（近畿圏の保全区域の整備に関する法律第5条）

#### ○保全に関する方針

- ・本地域の保護・保全を地域住民と一体となって推進するとともに、府民に対して自然環境の保全の意識を啓発するため、標識の設置など必要な方策を講じる。
- ・北摂地域で被害が広がりつつあるナラ枯れや、マツ枯れの被害に対し対策を講じる。

## ⑩緑地環境保全地域における保全計画書

### ■保全のための規制に関する事項

・許可を受けないで行うことができるも木竹の伐採の方法及びその限度

区 域	伐採の方法及びその限度	面積	土地所有別面積
大阪府豊能郡豊能町 木代の一部	・択伐 ・択伐率は現在蓄積の30%以内とする。	4.78ha	民有地 4.78 ha

### ■保全のための施設に関する事項

・保全施設

施設の名称、種類	位 置	規模・構造	工種	摘 要
標 識	図面(別紙3)のとおり	3箇所	新設	制札、啓発標識

## ⑪緑地環境保全地域の指定スケジュール

